

【参考】開通後の交通状況

● 圏央道の開通1ヶ月後の日交通量は、平均2,200～5,200台/日。

圏央道（久喜^{くき}白岡^{しらおか}JCT～幸手^{さって}IC間）：5,200台/日

圏央道（幸手IC～五霞IC間）：4,200台/日

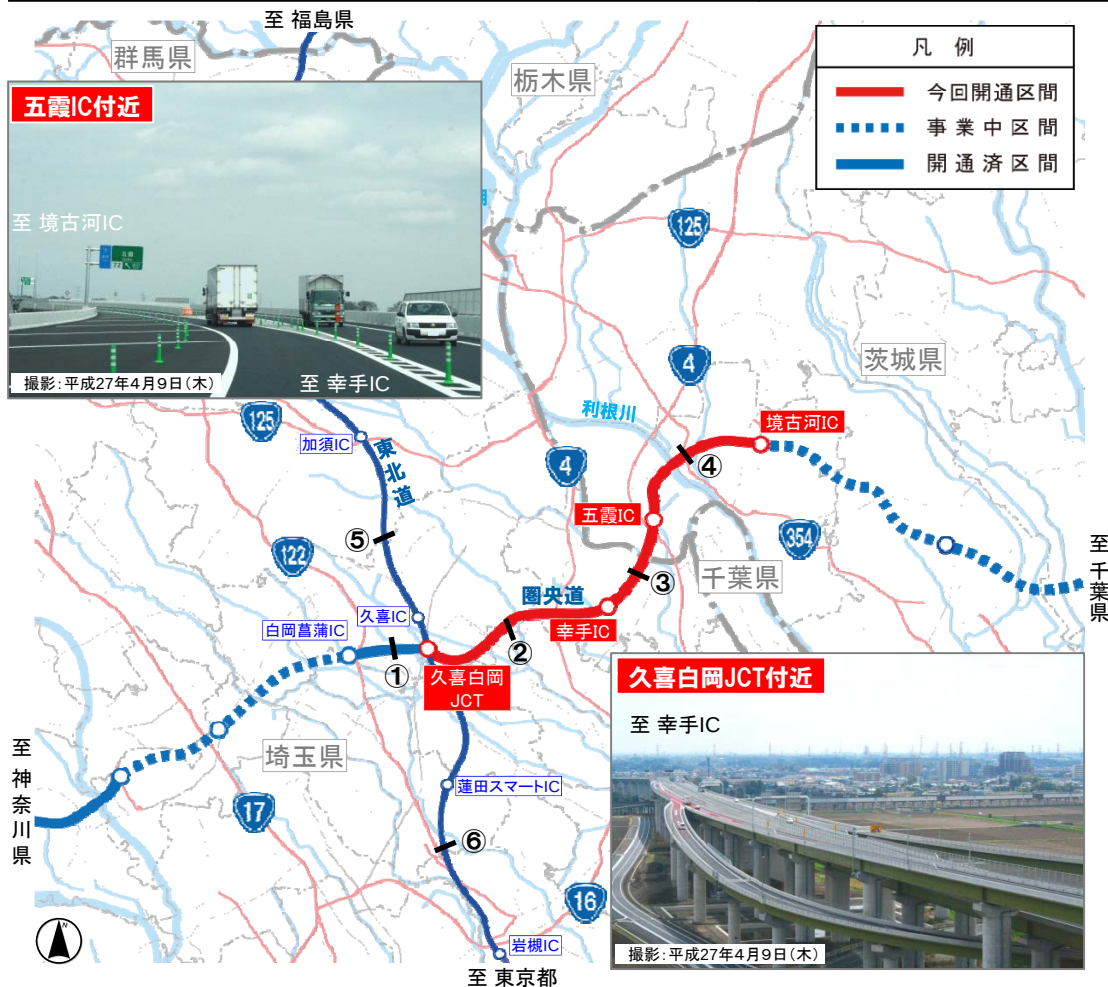
圏央道（五霞^{こか}IC～境古河^{さかいこが}IC間）：2,200台/日

● これまで開通していたしら おか しょう ぶ白岡菖蒲IC～く き しら おか久喜白岡JCT間の交通量は、対前年同週比較で増加。東北道は対前年同週比較でやや減少。

圏央道（白岡^{しらおか}菖蒲^{しょうぶ}IC～久喜^{くき}白岡^{しらおか}JCT間）：6,700台/日→8,700台/日[30%増]

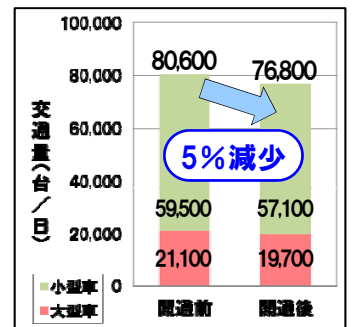
東北道（久喜IC～加須IC間）：80,600台/日→76,800台/日[5%減]

東北道（岩槻IC～蓮田スマートIC間）：90,800台/日→88,100台/日[3%減]

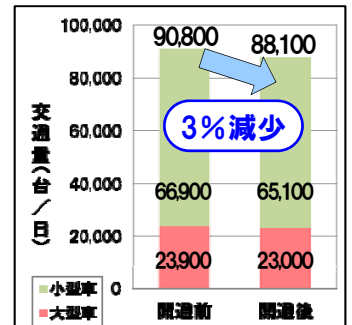


東北道(⑤, ⑥)

⑤久喜IC～加須IC(圏央道外側)

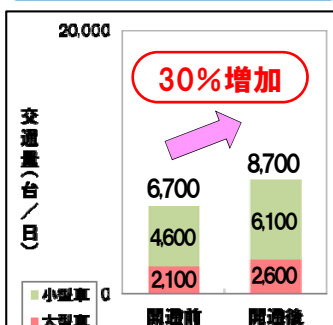


⑥岩槻IC～蓮田スマートIC(圏央道内側)

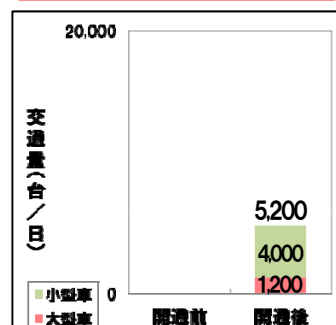


圈央道(①, ②, ③, ④)

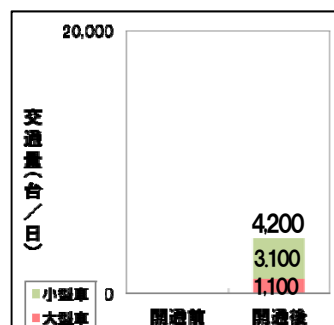
①白岡菖蒲IC～久喜白岡JCT
(東北道以西)



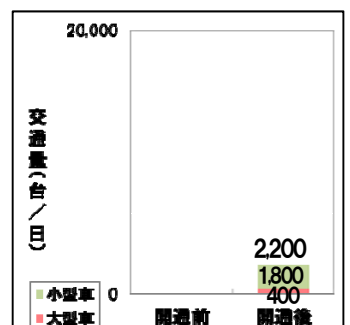
②久喜白岡JCT～幸手IC
(東北道以東)



③幸手IC～五霞IC
(東北道以東)



④五霞IC～境古河IC
(東北道以東)



出典) NEXCOデータ

開通前：平成26年3月31日(月)～ 4月30日(水)の日交通量の平均値

開通後：平成27年3月30日(月)～4月29日(水)の日交通量の平均値

【参考】開通後の交通状況

- 開通区間(五霞IC)にアクセスする国道4号春日部古河バイパス(新4号バイパス)が4車線で開通しており、交通量が増加。

新4号バイパス（新利根川橋断面）：32,900台/日→37,600台/日[14%増]

新4号バイパス（菱沼北断面）：22,600台/日→27,200台/日[20%増]

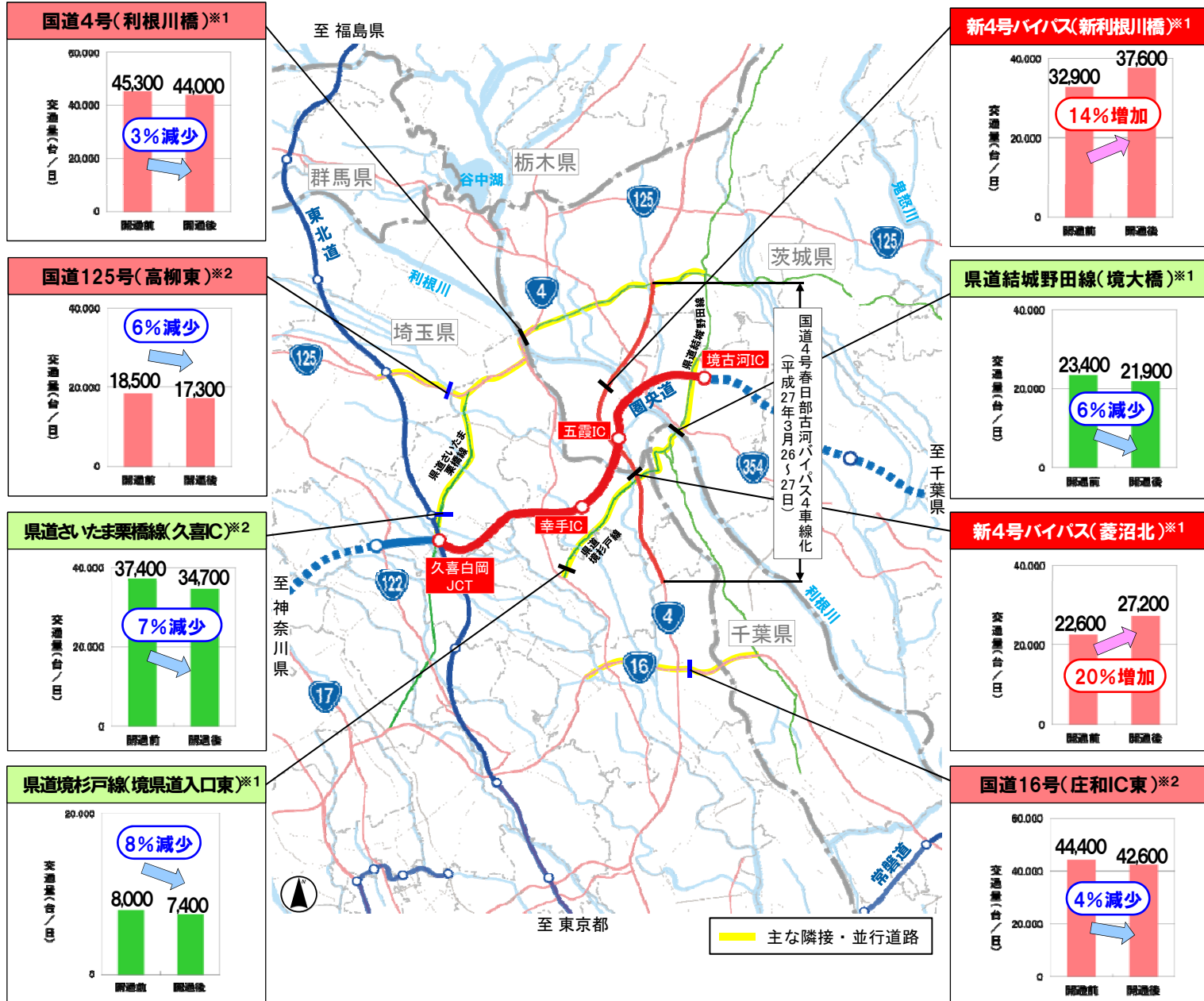
- 開通区間に隣接・並行する一般道では交通量が減少しており、開通区間等への転換が図られている。

県道境杉戸線（境県道入口東断面）：8,000台/日→7,400台/日[8%減]

県道さいたま栗橋線（久喜ⅠC断面）：37,400台/日→34,700台/日[7%減]

県道結城野田線（境大橋断面）：23,400台/日→21,900台/日[6%減]

国道125号（高柳東断面）：18,500台/日→17,300台/日[6%減]



※1 出典) 国土交通省データ (交通量調査)

開通前：平成26年11月19日(水)7時～翌7時の日交通量
開通後：平成27年 4月22日(水)7時～翌7時の日交通量

※2 出典) 埼玉県警トラカンデータ

開通前：平成27年3月22日（日）～ 3月28日（土）の日交通量の平均値
開通後：平成27年3月30日（月）～ 4月29日（水）の日交通量の平均値